

平成29年度

事業計画書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人 多田清文化教育記念財団

平成 29 年度事業計画書

1. 29 年度事業の実施方針

時代と共に目標や戦略は刻々と変わっていきませんが、理念は変わりません。そこには博物館に寄せる私達の思いがいっぱい詰まっているからです。

今年は勝山市と連携を結んで 4 年目の年を迎えます。縦のつながり横のつながりを大切に、様々な活動を繰り広げてまいりましたが、更に多くの人を対象に活動していかなければなりません。

連携協力による協定書も、お互いの将来を見据え、もう一步踏み込んだ前向きな考えが必要と感じ、今年は見直しの時期かと思っております。

お陰様で特別展も順調に運んでおり嬉しい限りです。第 4 回目となります今年、展示内容等より深く考えていかななくてはなりません。主役は陳列される作品です。その作品の展示の仕方いかんで、特別展が盛り上がるか 盛り上がらないかが決まるのだと思います。

このような背景の中、勝山市と勝山城博物館が一つになって特別展にあたる事は言うまでもないこと、更に多くの地域の方々と密接な関係を築き、活力ある地域おこしの役割を果し、活動内容を充実したものにし新たなものが提供出来るよう実践していきたいと思っております。

雄大な姿の白山を背にし、清き流れの九頭竜川と苔むす平泉寺の美しい景勝地に囲まれた中、天を貫くようにそびえ立つ勝山城、その中で四季折々の風情を楽しみながら活動が展開されます。春一番、満開の桜吹雪を堪能しながらお茶を楽しむ「清明茶会」。夏の終わりは「お城でジャズ」と「お城でゴスペル」。紅葉の秋に開催の「お城を描こう」作品展は、博物館にとって特別展につづく 4 大事業で、素晴らしいものでございます。まさに勝山市が目指すジオパークの域にあります。その美しい風土、景観こそ誰もが感動する穏やかな風情で、保存し継承し活用していかなければならないと思っております。

しかし来館する子供達は、学んだりさわってふれたりする体験学習につながらないと満足して帰っていただけません。この事は来館する子供達を見て何か物足りないのではと常々感じております。今回、市教委のお力添えで、左義長櫓の館内導入の話が浮上、何年来の夢が叶いそうな希望の光が少し見えてまいりました。櫓に登り太鼓にふれて楽しみ、「あんどん」の制作を試みたり、勝山城ならではの新たな可能性が開けて行くのではと期待しているところでございます。

一方、勝山城博物館の売りにするべく研究を重ねている昭和最後の文人「西脇呉石コレクション」については、呉石没後 50 年にあたる平成 32 年開催の特別展での初公開に向け着々と研究が進められております。昨年暮れには、呉石の追加委託品として刻印や掛け物、書物等々を、西脇家の東京宅や静岡宅からお受けしてまいりました。一日も早い開幕がまたれます。

今年は白山平泉寺開山 1300 年祭の年でもあり、お膝元に位置する勝山城博物館も企画イベントには惜しめない協力をと考えております。

今後も活動の核となる私たち職員の資質の向上をはかり、勝山城友の会や市民との関係をより以上に築き、入館者のニーズや不満を探り、事業活動へフィードバックしていく事を目指してまいります。

2. 事業の概要

(1) 主な事業

①平成お天守塾 第11回「勝山城清明茶会」

日程 平成29年4月16日(日)

毎年好評を得ている「清明茶会」も11回目になります。今年は例年の薄茶に替わって煎茶席とし、濃茶・煎茶・野点・点心の4席といたします。北陸最大級のお茶会として継続することで、今では確実に各社の取材も見込めるようになりました。質でも北陸最高のお茶会を目指し、当館の更なるイメージアップと今後の来館者の拡大につなげます。

②平成お天守塾 「浦上雄次ジャズライブ～お城でタップ～」

日程 平成29年5月14日(日)

タップダンスで東京を拠点に長く活動し、平成27年から勝山にその拠点を移した浦上雄次氏をお招きしてダンスを中心とするライブを行います。浦上氏は勝山市の新体育館ジオアリーナでも定期的な教室を開催されており、地域に根差した活動が期待されるアーティストです。

③勝山市・勝山城博物館連携第4回共催展

「白山・平泉寺開山1300年記念 平泉寺をとりまく世界(仮題)」

日程 平成29年7月22日(土)～10月1日(日)72日間(会期中無休)

平成29年度は白山・平泉寺開山1300年記念の年にあたり、勝山市だけでなく石川県白山市や岐阜県郡上市でも展覧会やイベントが開かれます。それらイベントをつなぐ観光ツアーなども各地で計画されていることから、当館も関連展覧会を企画いたします。

平泉寺に隣接する「歴史探遊館まほろば」では平泉寺自体を紹介することから、当館ではその周辺に焦点を当てた展示といたします。断片的に残る関連史料を組み合わせ、1300年にわたる平泉寺の歴史と共に歩んだ周辺地域の歴史などを紹介します。

④納涼花火大会見物&ナイトミュージアム

日程 平成29年8月14日(月)午後7時から9時30分まで

当館展望台からの花火見物を行います。同時にナイトミュージアムとして展示室も観覧可能とし、通常見ることのない夜の博物館も楽しめる企画です。

⑤福井大学純邦楽のしらべ4

日程 平成29年9月の土曜日又は日曜日の午後

特別展覧会に付随したイベントとして今回4回目となる、福井大学邦楽部

のみなさんによる純邦楽コンサートを開催します。特に人口減少が懸念される福井県で、勝山市は特に高齢化も進んでいます。大学生に当館へ来てもらえる機会を提供することで、将来的な来館者の獲得も目指します。

⑥平成お天守塾 「お城でジャズ Vol.5」

日程 平成29年9月後半の土曜日又は日曜日

第5回目のジャズコンサートの開催を予定しています。専業プロのジャズグループによるコンサートであり、福井県外からの集客も多数あります。毎回チケットは事前完売・超満員の恒例人気イベントとなっています。

⑦平成お天守塾 「お城でゴスペルV」

日程 平成29年10月前半の土曜日又は日曜日

地元で行われているゴスペルグループの発表の場として、5回目となるゴスペルコンサートを開催いたします。地元団体との繋がりを確保するとともに、当館が音楽を通じた文化的教養の発信拠点としても認知されるよう企図しております。毎回異なるグループとのコラボレーションも魅力です。

⑧平成お天守塾 「第12回越前勝山城絵画作品展「勝山とお城を描こう」(仮題)」

日程 絵画作品募集期間 平成29年7月7日(金)～10月8日(日)

表彰式 平成29年11月5日(日) 2階障壁画ホール

展示会 平成29年11月5日(日)～11月26日(日)

11回にわたって開催してまいりました絵画作品展「お城を描こう」を、リニューアルして開催する予定です。地域に定着した絵画展として、子供から大人まで気軽にご応募でき、博物館に足を運んでいただけるような企画を現在設計しております。

⑨新春特別陳列・新収品展

日程 平成30年1月1日(月)～1月30日(火) (水曜通常休館)

近世絵画は光や湿度など外部環境に非常に敏感であるため、限られた期間しか陳列することができません。カビや虫の不安も少なく、客足が落ちる雪の時期に少しでも来館者を呼び込めるよう、新春に毎年恒例の特別陳列を行います。同時に、新たに当館の収蔵品に加えられた貴重な品々も同時に公開いたします。

(2) 主な貸館事業

①月例茶会の開催

期間 5、7、9、11月の第1日曜日（計4回）

会場 2階和室「蘭月の間」

協賛 勝山市茶道連合会

当日ご来館いただいたお客様にお声掛けをし、和室にて本格的な薄茶もしくは煎茶を提供いたします（要別料金）。茶道に親しみ博物館への理解を深めていただける機会を提供いたします。

この他にも、随時当館の文化事業として相応しいイベントについて利用の働きかけを行うとともに、貸館の申し込みを受け付けます。今年度もピアノ教室の発表会などでの利用が見込まれます。

（3）学芸活動

①燻蒸作業は、特別展開催のための作品搬入時に、燻蒸庫を利用して行います（費用は館から立て替え、後に市から利用料を上乗せの上、全額振り込まれます）。館蔵品につきましても、特別展展示作品と同時期に燻蒸庫を利用して燻蒸を行うほか、専用の防虫剤・調湿材の設置、除湿器及び加湿器の適切な稼働、さらには日々の清掃によって史料の保存に努めます。

当館の知名度向上に伴い作品寄贈や寄託も増えた一方、収蔵庫や展示室の大規模燻蒸は近年行われていないため、開館30周年を目処に一度燻蒸計画を立てる必要があると考えております。

②調査研究活動では、引き続き局所的な研究会等で福井県各地の学芸員や研究者との繋がりを確保し、日本博物館協会の全国大会にも参加することで、県内外の研究機関ネットワークに当館も確実に認知されるよう専念しております。このことが当館の作品貸し出しやそれに伴う使用料収益にもつながりました。

③平常展示では、3階平常展示の定期的な入替えを実施します。甲冑類は原則そのままに、装束と刀剣の入替えをメインといたします。銃砲類のメンテナンスや4階中国刺繍の入替えについても、できるだけ行ってまいります。さらに、4階刺繍展示室の一部を使って西脇呉石コーナーを特別展期間中もご覧いただけるよう検討してまいります。

④特別展では、主に勝山市教育委員会史跡整備課の職員と連携し、公益財団であるからこそできる展覧会を企画・展開してまいります。連携の名を冠するに恥じないレベルの展覧会の質を維持するとともに、博物館にあまり来られない方々や子どもにも分かりやすい展示方法を模索いたします。

（4）勝山城友の会活動

- ① 総会・講演会の開催 4月（日時・講師未定）
- ② 館外研修旅行 5月17・18日兵庫県赤穂市方面
- ③ 館外研修写真アルバムの編集・発行
- ④ 友の会だより第24号の編集・発行
- ⑤ 写真や版画など各種教室
- ⑥ 博物館事業の作業補助や展示会の監視員ボランティア

（5）広報活動

主な事業について、各種マスコミでの報道、ポスターやチラシの郵送・配布を行います。また、当館ホームページや公式ツイッターも利用し、インターネットを通じた情報発信にも引き続き努めるほか、特別展では広報かつやまへの掲載や新聞折り込みなども行います。

3. 財団運営に関する会議の開催

- （1）定例理事会の開催 2回（事業計画・予算、事業報告・決算）
- （2）定例及び臨時評議員会の開催 2回（事業計画・予算、事業報告・決算）

事業概要のご説明は以上となります。